

水口 晴雄議員は、財政再建、よさこい祭り、中心市街地活性化、新図書館の駐車場、観光客の宿泊対策などについて質問。市長は、財政再建は全体として達成したとの認識を示し、この秋には今後5年間の財政収支見通しを示すことを明言した。

平田 文彦議員は、高知県が創設した南海トラフ巨大地震対策行政の課題について質問。

市長をはじめ執行部から、空き条例は提言に基づき今年度中に策定し、老朽住宅除去事業は、地域における避難の実情等も参考に、来年度からの実施に向か、具体的に検討を進めるとの回答を引き出した。

岡崎 勝也議員は、国民健康保険制度の質問に、「市町村での国保運営は限界にきており、都道府県単位での制度化を目指すべきと答弁。障害者優先調達推進法の成立を受け、市はこの秋を

会派挙げての徹底調査で強力サポート、精銳2議員が独自の視点で市政課題をただす！」

### 新風クラブ

会派挙げての徹底調査で強力サポート、精銳2議員が独自の視点で市政課題をただす！」

**岡崎市長も「基本的人権の削除は好ましくない」と答弁。**

**戸田二郎議員は生活困窮者自立支援促進モデル事業について、平成27年に相談窓口の設置が義務化されるに当たり、目的のあり**

**浜口 卓也議員が登壇。**

**個人質問に戸田二郎議員、氏原嗣志議員、川村貞夫議員、浜口卓也議員が登壇。**

近藤強議員の国からの地方公務員給与削減要求についての質問に、「地方と何の相談もなしに一方的に決めるとは納得できない。これまでの地方分権の流れを変えてはならないと考える」と答弁。旭地区のまちづくりは、減歩率を軽減すべきとの意見に、潮江や高知駅周辺と同程度の10%前後にしたいと答弁。

**門田 権四郎議員の質問に、「憲法は国家権力を制限して国民の権利自由を守ることを目的とした国家の基本法」との理解を示し、97条の基本的人権の規定削除は好ましくないと答弁。来年度からの定年退職員は、原則希望者全員を再任用したい、**

**浜口 卓也議員は全般的な経済政策について具体策を質問。**本

**公 明 党**

市でも勧奨されている子宮頸がんワクチン予防接種の副反応の質問に対し、執行部から実際に

**川村 貞夫議員は中山間地域問題を取り上げ、移住促進への対応や、多様な生き物がすむ清流鏡川の保全、デマンドタクシードの本格運行について、それぞれ**

**高木 妙議員は、本市の子育て環境整備についてただし、岡崎市長は、保育需要に対する明確な見解を述べられました。**

**みどりの会**

近森議員の提案で始まる①日曜市の再生②災害時の情報整備③犬猫殺処分ゼロ④話せる英会話教育⑤誤った生徒指導の変更⑥SNS教育⑦正しい進路指導⑧景観の良い道作り⑨四電の値上げに反対⑩地方市場への移行⑪緑あふれる高知市へ大転換賛成多数で可決となつた。

## 6月定例会を振り返って

### 会派の意見

### 市民クラブ

**戸田二郎議員は生活困窮者自立支援促進モデル事業について、平成27年に相談窓口の設置が義務化されるに当たり、目的のあり**

**高橋正志議員は、戦後から現在の本市における森林・林業対策など多項目にわたり質問し、造林されたスギ・ヒノキ等が現**

**寺内憲賀議員は、防災産業の育成と地産外商支援策として、災関連製品を購入する制度（公的調達制度）を創設すべきと訴え、岡崎市長から、平成25年7月からスタートさせる旨の答弁がありました。**

めどに調達方針を決めたいと答弁。経済財政諮問会議の議論の行方を心配し、医療・年金・介護等はしっかりと守るべきと指摘。

**日本共産党**

**市の財政は想定以上に改善。慰安婦発言撤回決議が採択！**

の課題など多岐にわたって質問しました。寺内憲賀議員は、防災産業の育成と地産外商支援策として、災関連製品を購入する制度（公的調達制度）を創設すべきと訴え、岡崎市長から、平成25年7月からスタートさせる旨の答弁がありました。